

【科目ナンバリングについて】

本学では、すべての科目に科目ナンバリングを設定しています。科目ナンバリングとは、カリキュラムの体系性を分かりやすく示すために、科目間の連携や科目内容の難易度を表す番号を付与する仕組みです。科目ナンバリングを設定することにより、内外の他大学等との連携や単位互換の円滑化が期待できます。

(科目ナンバリングの構造)

AAA	2	-	A1	001
①	②	(ハイフン)	③	④

(凡例) ①：学問分野 ②：難易度 ③：学科 ④：通し番号

- ① 学問分野については、日本学術振興会で作成している科研細目表を参考にして、それぞれの科目に対して学問分野を省略したアルファベット3文字で表します。細目表に当てはまらない科目については、独自の学問分野を作成しています。
- ② 難易度については、1から7に区分されています。科目ごとに設定されている履修配当年次を前提にして当てはめていますが、必ずしも配当年次同様とは限りません。

	定義	対象年次レベル
1	初級レベル、入門・導入的な内容を扱う科目	学士課程1年次レベル
2	中級レベル、発展的・応用的な内容を扱う科目	学士課程2年次レベル
3	上級レベル、実践的・専門的に高度な内容を扱う科目	学士課程3年次レベル
4	学士課程で学修する最終段階の水準の科目	学士課程4年次レベル
5	修士課程で扱う科目	修士課程レベル
6	博士課程で扱う科目	博士課程レベル
7	レベル分けに適さない科目	-

- ③ 学籍番号と同じように学科ごとにアルファベットと数字の組み合わせで表します。
- ④ 通し番号とは、上記の①～③を連結させ、同じ番号となった科目について001から通して振る番号となっています。

						A		B					C					D						
						学科の 修得目標レベル1 (ディプロマポリシー)		スポーツ・医療の基礎的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する	
						学科の 修得目標レベル2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
								教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。	探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる。	多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる。	スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる。	インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる。	スポーツ・医学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する。	適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画、実施、評価することができる。	自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる。	指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる。	スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる。	多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮した適切な指導を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる。	教育能力：適切なスポーツ指導や運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる。	研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる。	問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる。		
								学科の修得目標 4要素	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	汎用的技能	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能	
全学の 修得目標	C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する	A. 自律・自立して学修できる		E. 多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる							B. 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる				G. 協働作業によって新たなものを構築することができる	D. 口頭・書面によるコミュニケーションの能力を有する	H. 獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる	F. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決できる						
全学の修得目標 4要素	知識・理解	態度・志向性		知識・理解					汎用的技能				態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能								
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																			
専門科目	スポーツ医学 I	応用健康科学	AHS1-G6001	必修	1年		○		○															
専門科目	スポーツ医学 II	応用健康科学	AHS2-G6001	必修	2年				○		○													
専門科目	スポーツ社会学	スポーツ科学	SPS1-G6003	必修	1年		○																	
専門科目	スポーツ経営学	スポーツ科学	SPS1-G6004	必修	2年						○													
専門科目	コーチング学 I	スポーツ科学	SPS1-G6005	必修	1年			○																
専門科目	コーチング学 II	スポーツ科学	SPS2-G6001	必修	1年			○																
専門科目	トレーニング学	スポーツ科学	SPS1-G6006	必修	1年			○																
専門科目	身体の働きと栄養	スポーツ科学	SPS1-G6007	必修	1年				○															
専門科目	応用演習 I	ゼミナール	SEM3-G6001	必修	3年					○			○		○									
専門科目	応用演習 II	ゼミナール	SEM3-G6002	必修	3年					○			○		○									
専門科目	応用演習 III	ゼミナール	SEM4-G6001	必修	4年							○			○	○	○							
専門科目	応用演習 IV	ゼミナール	SEM4-G6002	必修	4年							○			○	○	○							
専門科目	指導者論 I	スポーツ科学	SPS3-G6001	選択必修	2年		○				○													
専門科目	指導者論 II	スポーツ科学	SPS3-G6002	選択必修	2年		○				○													
専門科目	トレーニング科学 I	スポーツ科学	SPS2-G6002	選択必修	2年				○		○													
専門科目	トレーニング科学 II	スポーツ科学	SPS3-G6003	選択必修	2年				○		○													
専門科目	バイオメカニクス I	スポーツ科学	SPS2-G6003	選択必修	2年				○		○													
専門科目	バイオメカニクス II	スポーツ科学	SPS3-G6004	選択必修	2年			○			○													
専門科目	運動生理学 I	スポーツ科学	SPS3-G6005	選択必修	2年				○		○													
専門科目	運動生理学 II	スポーツ科学	SPS4-G6001	選択必修	3年				○		○					○								
専門科目	スポーツ心理学 I	スポーツ科学	SPS2-G6004	選択必修	1年				○		○													
専門科目	スポーツ心理学 II	スポーツ科学	SPS2-G6005	選択必修	1年			○			○													
専門科目	スポーツ解剖学 I	解剖学一般 (含組織学・発生学)	GEA3-G6001	選択必修	2年					○														
専門科目	スポーツ解剖学 II	解剖学一般 (含組織学・発生学)	GEA3-G6002	選択必修	3年					○		○				○								
専門科目	救急対応 I	救急医学	EMM2-G6001	選択必修	2年			○		○														
専門科目	救急対応 II	救急医学	EMM2-G6002	選択必修	2年			○		○		○												
専門科目	テーピング&コンディショニング実技	スポーツ科学	SPS1-G6015	選択必修	1年			○																
専門科目	衛生学・公衆衛生学	衛生学・公衆衛生学	HPH1-G6002	選択必修	1年		○			○														
専門科目	臨床スポーツ医学 I	整形外科	ORS2-G6001	選択	2年				○		○													
専門科目	臨床スポーツ医学 II	応用健康科学	AHS2-G6006	選択	2年					○					○									
専門科目	スポーツ外傷・障害の予防 I	整形外科	ORS1-G6001	選択	1年																			
専門科目	スポーツ外傷・障害の予防 II	整形外科	ORS2-G6002	選択	2年				○		○													
専門科目	スポーツ外傷・障害の予防 III	スポーツ科学	SPS2-G6016	選択	2年					○														
専門科目	検査・測定と評価	スポーツ科学	SPS2-G6017	選択	2年					○			○											
専門科目	アスレチックトレーナー概論	スポーツ科学	SPS1-G6009	選択	1年				○		○													
専門科目	コンディショニング I	スポーツ科学	SPS1-G6016	選択	1年				○		○													
専門科目	コンディショニング II	スポーツ科学	SPS2-G6018	選択	2年				○		○													
専門科目	コンディショニング III	スポーツ科学	SPS2-G6019	選択	2年					○				○		○								
専門科目	リコンディショニング I	スポーツ科学	SPS1-G6017	選択	1年				○															
専門科目	リコンディショニング II	スポーツ科学	SPS2-G6020	選択	2年				○		○													
専門科目	リコンディショニング III	スポーツ科学	SPS2-G6021	選択	2年					○		○				○								
専門科目	AT実践演習 I	スポーツ科学	SPS3-G6027	選択	3年						○		○											
専門科目	AT実践演習 II	スポーツ科学	SPS3-G6028	選択	3年							○				○								
専門科目	AT現場実習事前授業	スポーツ科学	SPS1-G6018	選択	1年		○			○														
専門科目	AT現場実習授業 I	スポーツ科学	SPS2-G6022	選択	2年			○			○													
専門科目	AT現場実習授業 II	スポーツ科学	SPS2-G6023	選択	2年					○		○												
専門科目	ATシミュレーション演習 I	スポーツ科学	SPS3-G6029	選択	3年						○			○										
専門科目	ATシミュレーション演習 II	スポーツ科学	SPS3-G6030	選択	3年							○			○		○							
専門科目	AT特講 I	スポーツ科学	SPS3-G6031	選択	3年			○			○				○		○							
専門科目	AT特講 II	スポーツ科学	SPS3-G6032	選択	3年				○		○													

						A				B				C				D			
						スポーツ・医療の基礎的知識を有する				スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する				スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する				スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する			
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
						1 教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。	2 探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	3 基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる。	4 多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる。	5 スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる。	6 インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる。	7 スポーツ・医学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する。	8 適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画し、測定、実施、評価することができる。	9 自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる。	10 指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる。	11 スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる。	12 多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮した指導を行うことができる。	13 教育能力：適切な運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる。	14 研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる。	15 問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する問題点を科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる。	
						学科の修得目標4要素															
						C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する				A. 自律・自立して学修できる								E. 多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる			
						全学の修得目標4要素															
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																
専門科目	AT特講Ⅲ	スポーツ科学	SPS3-G6033	選択	3年																
専門科目	AT特講Ⅳ	スポーツ科学	SPS3-G6034	選択	3年																
専門科目	AT特講Ⅴ	スポーツ科学	SPS4-G6002	選択	4年																
専門科目	AT特講Ⅵ	スポーツ科学	SPS4-G6003	選択	4年																
専門科目	スポーツ栄養学	スポーツ科学	SPS3-G6012	選択	3年																
専門科目	AT現場実習Ⅰ	スポーツ科学	SPS1-G6019	選択	1年																
専門科目	AT現場実習Ⅱ	スポーツ科学	SPS2-G6024	選択	2年																
専門科目	AT現場実習Ⅲ	スポーツ科学	SPS2-G6025	選択	2年																
専門科目	AT現場実習Ⅳ	スポーツ科学	SPS3-G6035	選択	2年																
専門科目	AT現場実習Ⅴ	スポーツ科学	SPS3-G6036	選択	2年																
専門科目	ジョギング・ウォーキング	身体教育学	DMB2-G6001	選択	1年																
専門科目	精神医学	精神神経科学	PSS2-G6001	選択	2年																
専門科目	スポーツクラブ運営論Ⅰ	スポーツ科学	SPS3-G6016	選択	3年																
専門科目	スポーツクラブ運営論Ⅱ	スポーツ科学	SPS3-G6017	選択	3年																
専門科目	トレーニング実習	スポーツ科学	SPS3-G6018	選択	3年																
専門科目	健康と心理Ⅰ	スポーツ科学	SPS3-G6019	選択	2年																
専門科目	健康と心理Ⅱ	スポーツ科学	SPS3-G6020	選択	2年																
専門科目	卒業研究Ⅰ	卒業論文・卒業研究	THE4-G6001	選択	4年																
専門科目	卒業研究Ⅱ	卒業論文・卒業研究	THE4-G6002	選択	4年																
専門科目	体育原理	スポーツ科学	SPS1-G6011	選択	1年																
専門科目	体育経営管理学	スポーツ科学	SPS2-G6009	選択	1年																
専門科目	スポーツ人類学	スポーツ科学	SPS2-G6010	選択	2年																
専門科目	スポーツ情報論Ⅰ	スポーツ科学	SPS1-G6012	選択	1年																
専門科目	スポーツ情報論Ⅱ	スポーツ科学	SPS1-G6013	選択	1年																
専門科目	スポーツ倫理学	スポーツ科学	SPS2-G6011	選択	2年																
専門科目	スポーツ史	スポーツ科学	SPS2-G6012	選択	2年																
専門科目	スポーツ運動学（運動方法学を含む）	スポーツ科学	SPS2-G6013	選択	1年																
専門科目	精神保健	精神神経科学	PSS1-G6001	選択	1年																
専門科目	学校保健（学校安全等を含む）	衛生学・公衆衛生学	HPH1-G6003	選択	1年																
専門科目	スポーツ方法実習（陸上競技）Ⅰ	教科教育学	ESS2-G6001	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（陸上競技）Ⅱ	教科教育学	ESS2-G6002	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（水泳）Ⅰ	教科教育学	ESS2-G6003	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（水泳）Ⅱ	教科教育学	ESS2-G6004	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（柔道）Ⅰ	教科教育学	ESS2-G6005	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（柔道）Ⅱ	教科教育学	ESS2-G6006	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（剣道）Ⅰ	教科教育学	ESS2-G6007	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（剣道）Ⅱ	教科教育学	ESS2-G6008	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（体操）Ⅰ	教科教育学	ESS2-G6009	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（体操）Ⅱ	教科教育学	ESS2-G6010	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（ラグビー）	教科教育学	ESS2-G6011	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（バスケットボール）	教科教育学	ESS2-G6012	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（スキー）	教科教育学	ESS2-G6013	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（ハレーボール）	教科教育学	ESS2-G6014	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（レクリエーション）	教科教育学	ESS2-G6015	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（ダンス）	教科教育学	ESS2-G6016	選択	2年																
専門科目	スポーツ方法実習（野外活動）	教科教育学	ESS2-G6017	選択	2年																
専門科目	授業指導法（陸上競技）	教科教育学	ESS3-G6001	選択	3年																
専門科目	授業指導法（体操）	教科教育学	ESS3-G6002	選択	3年																
専門科目	授業指導法（水泳）	教科教育学	ESS3-G6003	選択	3年																
専門科目	授業指導法（柔道）	教科教育学	ESS3-G6004	選択	3年																

						A		B					C					D						
						学科の修得目標レベル1 (ディプロマポリシー)		スポーツ・医療の基礎的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且つ積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する	
						学科の修得目標レベル2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
						教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。		探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる	多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる	スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる	インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる	スポーツ・医学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する	適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画、実施、評価することができる	自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる	指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる	スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる	多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮したスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる	教育能力：適切なスポーツ指導や運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる	研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる	問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する問題点を科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる			
						学科の修得目標4要素		知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	汎用的技能	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能		
全学の修得目標		C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する		A. 自律・自立して学修できる		E. 多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる		B. 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる		G. 協働作業によって新たなものを構築することができる		D. 口頭・書面によるコミュニケーションの能力を有する		H. 獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる		F. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決することができる								
全学の修得目標4要素		知識・理解	態度・志向性		知識・理解				汎用的技能				態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能								
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																			
専門科目	授業指導法 (剣道)	教科教育学	ESS3-G6005	選択	3年								○	○										
専門科目	授業指導法 (球技系)	教科教育学	ESS3-G6006	選択	3年								○	○										
専門科目	小児保健	小児科学	PED3-G6001	選択	3年				○						○									
専門科目	疫学・予防医学	疫学・予防医学	EPM2-G6001	選択	2年		○			○	○													
専門科目	養護概説	教育学	EDU1-G6001	選択	1年																			
専門科目	健康教育学 I	応用健康科学	AHS2-G6002	選択	1年			○																
専門科目	健康教育学 II	応用健康科学	AHS2-G6003	選択	1年			○																
専門科目	微生物学	細菌学 (含真菌学)	BAC2-G6001	選択	2年						○													
専門科目	免疫学	免疫学	IMM2-G6001	選択	2年						○													
専門科目	薬理概論	薬理学一般	GEP3-G6001	選択	3年						○													
専門科目	看護学 I	基礎看護学	FUN1-G6001	選択	1年		○		○															
専門科目	看護学 II	基礎看護学	FUN2-G6001	選択	2年					○														
専門科目	看護学 III	臨床看護学	CLN3-G6001	選択	2年					○		○												
専門科目	看護実習 I	基礎看護学	FUN2-G6002	選択	2年		○			○		○												
専門科目	看護実習 II	臨床看護学	CLN3-G6002	選択	3年					○			○											
専門科目	栄養学 (食品学を含む)	食生活学	EAH2-G6001	選択	1年		○	○						○	○									
専門科目	スポーツ体力学	スポーツ科学	SPS2-G6014	選択	2年						○	○												
専門科目	運動処方	応用健康科学	AHS2-G6004	選択	1年					○														
専門科目	運動処方 II	応用健康科学	AHS3-G6002	選択	3年						○	○												
専門科目	運動処方演習	応用健康科学	AHS4-G6001	選択	4年						○	○												
専門科目	健康運動指導士現場実習	応用健康科学	AHS4-G6002	選択	4年						○	○		○	○	○								
専門科目	フィットネス概論	身体教育学	DMB1-G6001	選択	1年			○				○												
専門科目	エアロビックダンスエクササイズ概論	身体教育学	DMB1-G6002	選択	1年			○				○												
専門科目	エアロビックダンスエクササイズ実習 I	身体教育学	DMB2-G6002	選択	2年							○												
専門科目	エアロビックダンスエクササイズ実習 II	身体教育学	DMB3-G6001	選択	2年				○			○												
専門科目	レクリエーション指導 (理論)	応用健康科学	AHS2-G6005	選択	2年					○														
専門科目	レクリエーション指導演習	応用健康科学	AHS3-G6003	選択	2年		○			○														
専門科目	レクリエーション現場実習	応用健康科学	AHS4-G6003	選択	2年							○	○				○							
専門科目	障害者スポーツ論	スポーツ科学	SPS3-G6021	選択	3年				○				○	○	○	○								
専門科目	環境衛生工学	環境影響評価	EIA3-G6001	選択	2年						○													
専門科目	産業労働心理学	社会心理学	SOP2-G6001	選択	2年		○				○			○										
専門科目	労働関係法令 I	社会法学	SOL3-G6001	選択	3年		○	○					○											
専門科目	労働関係法令 II	社会法学	SOL3-G6002	選択	3年		○	○					○											
専門科目	憲法特講 I	公法学	PUL2-G6001	選択	2年		○																	
専門科目	憲法特講 II	公法学	PUL2-G6002	選択	2年		○																	
専門科目	基礎法学 I	基礎法学	FUL2-G6001	選択	2年		○																	
専門科目	基礎法学 II	基礎法学	FUL2-G6002	選択	2年		○																	
専門科目	民法 I	民法	CIL2-G6001	選択	2年		○																	
専門科目	民法 II	民法	CIL2-G6002	選択	2年		○																	
専門科目	行政法 I	公法学	PUL2-G6003	選択	2年		○																	
専門科目	行政法 II	公法学	PUL2-G6004	選択	2年		○																	
専門科目	労働法 I	社会法学	SOL2-G6001	選択	2年		○																	
専門科目	労働法 II	社会法学	SOL2-G6002	選択	2年		○																	
専門科目	経済法 I	社会法学	SOL3-G6003	選択	3年		○																	
専門科目	経済法 II	社会法学	SOL3-G6004	選択	3年		○																	
専門科目	現代法の諸問題 I	新領域法学	NFL3-G6001	選択	3年		○																	
専門科目	現代法の諸問題 II	新領域法学	NFL3-G6002	選択	3年		○																	
専門科目	スポーツ産業論 I	スポーツ科学	SPS1-G6014	選択	1年						○			○										
専門科目	スポーツ産業論 II	スポーツ科学	SPS2-G6015	選択	1年						○			○										
専門科目	アメリカ型スポーツ経営 I	スポーツ科学	SPS3-G6022	選択	2年				○					○										

						A		B					C					D						
						学科の 修得目標レベル1 (ディプロマポリシー)		スポーツ・医療の基礎的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する					スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する	
						学科の 修得目標レベル2		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
								教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。	探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる	多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる	スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる	インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる	スポーツ・医学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する	適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画、測定、実施、評価することができる	自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる	指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる	スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる	多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮した行動を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる	教育能力：適切なスポーツ指導や運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる	研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる	問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する問題を科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる		
								学科の修得目標 4要素	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	汎用的技能	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能	
全学の 修得目標	C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する	A. 自律・自立して学修できる		E. 多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる					B. 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる				G. 協働作業によって新たなものを構築することができる	D. 口頭・書面によるコミュニケーションの能力を有する	H. 獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる	F. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決できる								
全学の修得目標 4要素	知識・理解	態度・志向性		知識・理解					汎用的技能				態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能								
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																			
専門科目	アメリカ型スポーツ経営Ⅱ	スポーツ科学	SPS3-G6023	選択	2年																			
専門科目	ヨーロッパ型スポーツ経営Ⅰ	スポーツ科学	SPS3-G6024	選択	2年																			
専門科目	ヨーロッパ型スポーツ経営Ⅱ	スポーツ科学	SPS3-G6025	選択	2年																			
共通教育科目	心ころがるサイコロジ	心理学	PSY1-02003	選択	1年		○																	
共通教育科目	日本史の転換点を見極める	史学	HIS1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	心理学Ⅰ	心理学	PSY1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	心理学Ⅱ	心理学	PSY1-02002	選択	1年		○																	
共通教育科目	手話コミュニケーション入門Ⅰ	特別支援教育	SNE1-02001	選択	1年		○								○									
共通教育科目	手話コミュニケーション入門Ⅱ	特別支援教育	SNE1-02002	選択	1年		○								○									
共通教育科目	倫理学	哲学・倫理学	PHE1-G6001	選択	1年		○																	
共通教育科目	未来型学修デザインラボ	ゼミナール	SEM2-02001	選択	2年		○								○									
共通教育科目	国際理解の扉を開く(ポストコロナル太平洋の探究)	アジア・太平洋研究	ASI1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	罪と罰を科学する	法学	LAW1-02003	選択	1年		○																	
共通教育科目	社会学Ⅰ	社会学	SOC1-02003	選択	1年		○																	
共通教育科目	社会学Ⅱ	社会学	SOC1-02004	選択	1年		○																	
共通教育科目	危機管理論Ⅰ	政治学	POL1-02007	選択	1年		○																	
共通教育科目	危機管理論Ⅱ	政治学	POL1-02008	選択	1年		○																	
共通教育科目	国際ボランティア概論Ⅰ	社会福祉学	SWS1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	国際ボランティア概論Ⅱ	社会福祉学	SWS1-02002	選択	1年		○																	
共通教育科目	日本国憲法	公法学	PUL1-G6001	選択	1年		○																	
共通教育科目	解剖学Ⅰ	解剖学一般(含組織学・発生学)	GEA1-G6001	必修	1年		○									○								
共通教育科目	解剖学Ⅱ	解剖学一般(含組織学・発生学)	GEA1-G6002	必修	1年		○									○								
共通教育科目	生理学Ⅰ	生理学一般	GPH1-G6001	必修	1年		○								○									
共通教育科目	生理学Ⅱ	生理学一般	GPH2-G6001	必修	2年		○			○					○									
共通教育科目	安全と危機管理学	社会医学	SOM1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	薬の現在・過去・未来	薬学	PHR1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	科学とはなんだろう	科学教育	SCE1-02001	選択	1年		○																	
共通教育科目	生命科学	生命・健康・医療情報学	LHM1-G6001	選択	1年		○																	
共通教育科目	イノベーションをはじめよう	経営学	MAN1-02003	選択	1年		○										○							
共通教育科目	価値デザイン入門	デザイン学	DES1-02001	選択	1年		○										○							
共通教育科目	ライフデザイン演習Ⅰ	初年次教育	FYE1-02001	必修	1年						○				○		○							
共通教育科目	ライフデザイン演習Ⅱ	初年次教育	FYE1-02002	必修	1年						○				○		○							
共通教育科目	基礎演習Ⅰ	ゼミナール	SEM2-B3001	必修	2年		○			○														
共通教育科目	基礎演習Ⅱ	ゼミナール	SEM2-B3002	必修	2年		○			○														
共通教育科目	キャリア入門	キャリア教育	CAE1-02003	選択	1年																			
共通教育科目	社会人基礎力養成演習Ⅰ	キャリア教育	CAE2-02001	選択	2年										○									
共通教育科目	社会人基礎力養成演習Ⅱ	キャリア教育	CAE2-02002	選択	2年										○									
共通教育科目	キャリアデザイン演習Ⅰ	キャリア教育	CAE3-02001	選択	3年										○									
共通教育科目	キャリアデザイン演習Ⅱ	キャリア教育	CAE3-02002	選択	3年										○									
共通教育科目	キャリアデザイン演習Ⅲ	キャリア教育	CAE4-02001	選択	4年										○									
共通教育科目	キャリアデザイン演習Ⅳ	キャリア教育	CAE4-02002	選択	4年										○									
共通教育科目	フレインターンシップ	キャリア教育	CAE1-02006	選択	1年																			
共通教育科目	インターンシップ	キャリア教育	CAE3-02003	選択	3年																			
共通教育科目	アドバンストインターンシップⅠ	キャリア教育	CAE1-02007	選択	-																			
共通教育科目	アドバンストインターンシップⅡ	キャリア教育	CAE1-02008	選択	-																			
共通教育科目	S P I 対策Ⅰ	キャリア教育	CAE2-02007	選択	2年																			
共通教育科目	S P I 対策Ⅱ	キャリア教育	CAE2-02008	選択	2年																			
共通教育科目	公務員基礎教養	キャリア教育	CAE1-02009	選択	1年																			
共通教育科目	公務員試験のための教的処理Ⅰ	キャリア教育	CAE2-02011	選択	2年																			
共通教育科目	公務員試験のための教的処理Ⅱ	キャリア教育	CAE2-02012	選択	2年																			
共通教育科目	公務員試験英語対策講座Ⅰ	キャリア教育	CAE2-02013	選択	2年																			
共通教育科目	公務員試験英語対策講座Ⅱ	キャリア教育	CAE2-02014	選択	2年																			
共通教育科目	スポーツ実技Ⅰ	スポーツ科学	SPS1-02003	選択	1年																			
共通教育科目	スポーツ実技Ⅱ	スポーツ科学	SPS1-02004	選択	1年																			
共通教育科目	学校インターンシップⅠ	キャリア教育	CAE3-02004	選択	3年																			

						学科の 修得目標レベル1 (ディプロマポリシー)	A スポーツ・医療の基礎的知識を有する	B スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する	C スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する	D スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且つ積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する												
						学科の 修得目標レベル2	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	
						教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。	探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる	多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる	スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる	インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる	スポーツ・医学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する	適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画、実施、評価することができる	自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる	指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる	スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる	多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮した適切な指導を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる	教育能力：適切なスポーツ指導や運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる	研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる	問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる		
						学科の修得目標4要素	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	汎用的技能	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能	
						全学の修得目標	C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する	A. 自律・自立して学修できる	E. 多文化、異文化に関する知識をもって物事を判断することができる						B. 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる				G. 協働作業によって新たなものを構築することができる	D. 口頭・書面によるコミュニケーションの能力を有する	H. 獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる	F. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決できる
						全学の修得目標4要素	知識・理解	態度・志向性		知識・理解					汎用的技能				態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																	
共通教育科目	学校インターンシップⅡ	キャリア教育	CAE3-02005	選択	3年																	
共通教育科目	教職教養	キャリア教育	CAE1-G6006	選択	2年																	
共通教育科目	教職論文・面接対策講座	キャリア教育	CAE2-G6015	選択	2年																	
共通教育科目	データサイエンス・AⅠ入門	情報学基礎	POI1-02003	選択	1年																	
共通教育科目	社会情報論Ⅰ	情報学基礎	POI1-02001	選択	1年																	
共通教育科目	社会情報論Ⅱ	情報学基礎	POI1-02002	選択	1年																	
共通教育科目	情報リテラシー	情報学基礎	POI1-02007	選択	1年																	
共通教育科目	情報処理Ⅰ	情報学基礎	POI1-02008	選択	1年																	
共通教育科目	情報処理Ⅱ	情報学基礎	POI1-02009	選択	1年																	
共通教育科目	情報処理Ⅲ	情報学基礎	POI1-02010	選択	1年																	
共通教育科目	情報処理Ⅳ	情報学基礎	POI1-02011	選択	1年																	
共通教育科目	基礎英語Ⅰ	英語	ENG1-G6001	必修	1年																	
共通教育科目	基礎英語Ⅱ	英語	ENG1-G6002	必修	1年																	
共通教育科目	実践英語Ⅰ	外国語教育	FLE1-02001	選択	1年																	
共通教育科目	実践英語Ⅱ	外国語教育	FLE1-02002	選択	1年																	
共通教育科目	ドイツ語Ⅰ	外国語教育	FLE1-02009	選択	1年																	
共通教育科目	ドイツ語Ⅱ	外国語教育	FLE1-02010	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(初級)Ⅰ	英語	ENG1-02011	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(初級)Ⅱ	英語	ENG1-02012	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(中級)Ⅰ	英語	ENG2-02009	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(中級)Ⅱ	英語	ENG2-02010	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(上級)Ⅰ	英語	ENG3-02001	選択	1年																	
共通教育科目	T O E I C対策(上級)Ⅱ	英語	ENG3-02002	選択	1年																	
共通教育科目	スタディアブロード	異文化理解教育	IHR1-02003	選択	1年																	
共通教育科目	海外体験	異文化理解教育	IHR1-02004	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅰー1	異文化理解教育	IHR1-02005	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅰー2	異文化理解教育	IHR1-02006	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅰー3	異文化理解教育	IHR1-02007	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02008	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02009	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02010	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅴ	異文化理解教育	IHR1-02011	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅵ	異文化理解教育	IHR1-02012	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅶ	異文化理解教育	IHR1-02013	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅷ	異文化理解教育	IHR1-02014	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅷ	異文化理解教育	IHR1-02012	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅸ	異文化理解教育	IHR1-02013	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅹ	異文化理解教育	IHR1-02014	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅺ	異文化理解教育	IHR1-02015	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅻ	異文化理解教育	IHR1-02016	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅼ	異文化理解教育	IHR1-02017	選択	1年																	
共通教育科目	海外留学Ⅽ	異文化理解教育	IHR1-02018	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02019	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02020	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02021	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02022	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅴ	異文化理解教育	IHR1-02023	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅵ	異文化理解教育	IHR1-02024	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅶ	異文化理解教育	IHR1-02025	選択	1年																	
共通教育科目	留学英語Ⅷ	異文化理解教育	IHR1-02026	選択	1年																	
共通教育科目	留学中国語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02027	選択	1年																	
共通教育科目	留学中国語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02028	選択	1年																	
共通教育科目	留学中国語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02029	選択	1年																	
共通教育科目	留学中国語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02030	選択	1年																	
共通教育科目	留学コリア語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02031	選択	1年																	
共通教育科目	留学コリア語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02032	選択	1年																	
共通教育科目	留学コリア語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02033	選択	1年																	
共通教育科目	留学コリア語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02034	選択	1年																	

						A				B			C				D					
						スポーツ・医療の基礎的知識を有する				スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的知識を有する			スポーツ指導、教育、競技、マネジメントの専門的スキルを有する				スポーツ指導、教育、競技、マネジメントに公正且つ積極的に参加し、高い専門性を発揮して的確に行動対応できる実践力を有する					
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15		
学科の修得目標レベル1 (ディプロマポリシー) 学科の修得目標レベル2 学科の修得目標4要素 全学の修得目標 全学の修得目標4要素						1 教養教育の基礎知識：人文・社会科学および自然科学に関する幅広い知識を学修する。	2 探求する能力：修得した知識を主体的に探求することができる。	3 基礎的な科学力：人体の機能と構造、スポーツや運動による影響について科学的・客観的に評価することができる。	4 多様性の理解：人種、性別、国籍、障害の有無、多種多様な価値観や考え方を理解し、人々とコミュニケーションを図ることができる。	5 スポーツの専門家としての心構え：スポーツ医学のエビデンスに基づいたスポーツや運動指導を通して、対象者との信頼関係をより深めることができる。	6 インテグリティの理解：スポーツや運動指導に対する高い倫理観と誠実さについて説明できる。	7 スポーツ・医科学の専門知識の理解：スポーツや運動指導に関する専門知識および他の専門家とコミュニケーションをとるための専門知識を学修する。	8 適切な測定・評価・分析する能力：対象者一人一人に適したスポーツや運動指導を計画、測定、実施、評価することができる。	9 自己の健康管理能力：自分自身の健康管理を適切に行うことができる。	10 指導とマネジメント能力：対象者が必要とするスポーツや運動を指導し、適切にマネジメントすることができる。	11 スポーツを通じた地域貢献：実習を通してスポーツや運動の指導およびスポーツ医学に関係する専門知識の提供を通して地域におけるスポーツ活動の活性化や人々の健康の維持・増進を支援することができる。	12 多様性の尊重：高い倫理観、他者の尊厳や人権に配慮した行動を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる。	13 教育能力：適切なスポーツ指導や運動処方を通して、対象者が積極的にスポーツや運動に取り組むための支援ができる。	14 研究能力：スポーツ医学に関する国内外の先行研究や新しい知見について理解し、説明することができる。	15 問題の発見と解決する能力：スポーツ医学に関する問題点を科学的・論理的に考え、積極的に問題解決に取り組むことができる。		
						学科の修得目標4要素	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	態度・志向性	汎用的技能	知識・理解	汎用的技能	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能	
						全学の修得目標	C. 人文科学、社会科学、自然科学について幅広い関心と知識を有する	A. 自律・自立して学修できる		E. 多文化・異文化に関する知識をもって物事を判断することができる				B. 多様な情報を収集・分析して適正に判断し、効果的に活用できる					G. 協働作業によって新たなものを構築することができる	D. 口頭・書面によるコミュニケーション・プレゼンテーションの能力を有する	H. 獲得した資質・能力を総合的に活用し、自らが立てた課題にそれらを適用することで解決することができる	F. 問題を発見し、解決に必要な情報を収集・分析・整理することで解決できる
						全学の修得目標4要素	知識・理解	態度・志向性		知識・理解				汎用的技能					態度・志向性	汎用的技能	統合的な学習経験と創造的思考力	汎用的技能
科目区分	科目名	学問分野	ナンバリング	必修・選択等区分	配当年次																	
共通教育科目	留学ドイツ語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02035	選択	1年				○													
共通教育科目	留学ドイツ語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02036	選択	1年				○													
共通教育科目	留学ドイツ語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02037	選択	1年				○													
共通教育科目	留学ドイツ語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02038	選択	1年				○													
共通教育科目	留学フランス語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02039	選択	1年				○													
共通教育科目	留学フランス語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02040	選択	1年				○													
共通教育科目	留学フランス語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02041	選択	1年				○													
共通教育科目	留学フランス語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02042	選択	1年				○													
共通教育科目	留学スペイン語Ⅰ	異文化理解教育	IHR1-02043	選択	1年				○													
共通教育科目	留学スペイン語Ⅱ	異文化理解教育	IHR1-02044	選択	1年				○													
共通教育科目	留学スペイン語Ⅲ	異文化理解教育	IHR1-02045	選択	1年				○													
共通教育科目	留学スペイン語Ⅳ	異文化理解教育	IHR1-02046	選択	1年				○													